

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成28年03月11日

計画の名称	安全・快適な道路環境づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	野田市												
計画の目標	野田市の交流拠点となる中心市街地のまちづくりを実現するため、東武野田線（野田市）連続立体交差事業と一体となった駅前広場や駅前線等の市街地整備を推進し、バリアフリー化により、安全、快適な都市基盤整備を進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,015	A	2,015	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	歩道空間を整備することにより、安全、快適に通行できる歩行者人数を0から3,500人に拡大。 歩道等の整備により、安全、快適に通行できるようになる歩行者人数を算出する。 〔整備の延べ延長（m）/整備計画の延べ延長（m）×歩行者数（人/日）〕	0人	人	3500人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	野田市	直接	野田市	区画	改築	野田市駅西地区	区画整理 A=6.0ha	野田市						1,934		未策定	
	A01-002	街路	一般	野田市	直接	野田市	区画	改築	野田市駅西地区(駅前広場)	区画整理 A=6.0ha	野田市						81		未策定	
											小計						2,015			
											合計						2,015			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	55	207	210	112	335
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	55	207	210	112	335
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	27	38
支払済額 (e)	55	207	183	101	328
翌年度繰越額 (f)	0	0	27	38	45
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	8
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	2.14
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					